



# 光・水・風

COP3 京都議定書15周年プロジェクト

～3.11 復興への祈り～

KYOTO 2012

HIKARI・MIZU・KAZE

LUCE - ACQUA - VÉNTO

COP3 Kyoto Protocol 15th Anniversary Project

~ with prayers for phoenix from 3.11- KYOTO 2012

Last Updated 2012.2.29

光・水・風 実行委員会

HIKARI・MIZU・KAZE Organizing Committee

## 『光・水・風』企画趣意書

COP3 京都議定書15周年プロジェクト

『光・水・風』 ～3.11 復興への祈り～ KYOTO 2012

発端は、COP3 京都議定書採択15年目を迎える2012年、風光明媚な春の国立京都国際会館の庭園に、世界的彫刻家であり画家、武藤順九の大理石彫刻作品「風の環シリーズ」を展示する計画からはじまりました。

そして「環境」をテーマに、芸術だけでなく、さまざまな分野が時と空間を共有すれば、そこに日本人が失くしかけている大切な何かを再発見することができるのではないか、という構想に発展しました。

人類にとってかけがえのない自然や環境の営み、それは「光・水・風」の豊かな恵みであり、神秘的な“いのち”の源泉。それを求めて、さまざまな分野が参加できる大きな器としての『光・水・風』プロジェクトが誕生したのです。

そんな矢先、3.11東日本大震災が発生しました。多大な犠牲者を出したばかりでなく、これまで人類が構築してきた文明の責任と限界を感じさせるできごとでした。

このプロジェクトに参加を表明した団体は、それぞれが主催者となり、独自の運営を進めます。被災地復興のために、お互いができる取り組みをはじめました。

企画発起人である武藤順九自身も仙台出身者であり、すでに「3.11モニュメント準備委員会（事務局 仙台市内）」から依頼を受け、3.11東日本大震災の慰霊モニュメントとして被災地のしかるべき場所への設置計画にむけた取り組みが始まっています。そのモニュメント1/3ファーストイメージモデルも、今回特別展示されます。『光・水・風』の試みは時代の要請であり、意義深いものになっていくと確信しています。

この春、国立京都国際会館という歴史的意義のある地を舞台に、「光・水・風」を感じながら、自然と共生し、地球と共存する人間として、我々人類が今後どうあるべきか、という問いを投げかけていければ、と考えています。

光・水・風 実行委員会

<http://www.hikari-mizu-kaze.org/>

## プロジェクト構成イメージ



## 『光・水・風』予定催事

□開催期間 2012年3月20日（火・祝日）～5月13日（日）

## 「オープニングパーティー」

- 会費制 ■2012年3月20日（火・祝日）
- 受付14時～ ■開宴15時～
- 国立京都国際会館 宴会場スワン
- 主催：光・水・風 実行委員会

## 「武藤順九の宇宙」～風の環 2012 in 国立京都国際会館, KYOTO～

- 鑑賞無料 ■2012年3月20日（火）～5月13日（日）
- 国立京都国際会館 庭園
- 庭園鑑賞時間 9：30～16：30
- 主催：一般社団法人「風の環」

## 「日本バイ・デジタルO-リングテスト協会 国際シンポジウム」

- 有料
- 2012年4月20日（金）午前・午後  
21日（土）午前・午後  
22日（日）午前
- 国立京都国際会館 Room B-2
- 主催：日本バイ・デジタルO-リングテスト協会

## 「日本ヘリカルサイエンス学会 設立総会」

- 有料
- 2012年4月21日（土）午前・午後  
22日（日）午前
- 国立京都国際会館 Room C-1
- 主催：一般社団法人 日本ヘリカルサイエンス学会

## 「にんげんクラブ 光・水・風 プロジェクト」

- 有料 ■2012年4月22日（日）10：00～
- 国立京都国際会館 大会議場
- 主催：にんげんクラブ ■共催：メキキの会、坂本龍馬財団

## 「第1回 光・水・風 フォーラム」

- 有料 ■2012年4月22日（日）15：15～
- 国立京都国際会館 大会議場
- 主催：光・水・風 フォーラム、にんげんクラブ

## 「光・水・風 フォーラム 懇親会」

- 会費制 ■2012年4月22日（日）18：30～
- 国立京都国際会館 宴会場スワン
- 主催：光・水・風 フォーラム、にんげんクラブ

## 一般社団法人「風の環」 開催趣意書

「武藤順九の宇宙」～風の環 2012 in 国立京都国際会館, KYOTO～

大自然の営為が造りだした大理石と向きあい、独自の境地を切り拓く画家・彫刻家の武藤順九。ローマ近郊のアトリエ、そして近年は京都にも拠点を置いて、世界平和と人類の共生を希求し、大理石彫刻「風の環」シリーズの創作と発表を通じ「いのちの尊さ」を訴え続けています。その営みは、バチカン、インド・ブダガヤ、アメリカ・デビルズタワーなど世界有数の聖地に作品が永久設置されるという成果に結実し、日本でも各地で多くの感動を誘い、共感の環をひろげて、人間愛に根ざした世界平和への意義をアピールしてきました。近い将来、ニューヨーク9.11グラウンド・ゼロに慰霊モニュメントとして設置予定の大理石作品は、2010年10月10日～31日に京都の玄関口である京都駅前地下街ポルタにて展示された後、2011年9月、ニューヨーク市のジャパン・ソサエティーでプレ展示を果たし、大きな反響を呼びました。

この春、無限に輪廻する「風の環（メビウス）」作品をはじめとする20点以上もの作品が、国立京都国際会館・庭園に展示されることは誠に意義深いものです。

また、「3.11モニュメント準備委員会（事務局：仙台市内）」から依頼を受け、3.11東日本大震災の慰霊モニュメントとして被災地のしかるべき場所への設置計画にむけた取組もすでに始まっています。その3.11慰霊モニュメントの1/3ファーストイメージモデルが、今回特別展示されます。「光・水・風」の恵みゆたかな景観に身をおき、回遊し、「風の環」にふれていただきたい—これが武藤順九の願いであり、京都から世界へ発信する、愛と平和へのメッセージでもあります。

2012年4月22日（日）に国立京都国際会館・大会議場で開催される「第1回 光・水・風フォーラム」にもぜひご参加いただき、「風の環」作品の神秘性にもふれていただきたいと願っています。

一般社団法人「風の環」

■ 2012年3月20日（火・祝日）～5月13日（日） 鑑賞無料

■ 国立京都国際会館 庭園 ■ 庭園鑑賞時間 9：30～16：30

■ 主催：一般社団法人「風の環」

URL <http://www.junkyu.jp/>



「N.Y.9.11 慰霊モニュメント」  
上：2010年10月10日～31日 京都駅前地下街ポルタにて展示  
下：2011年9月 ニューヨーク市 ジャパン・ソサエティーでプレ展示



「3.11 東日本大震災 慰霊モニュメント」  
上：デッサン  
下：2011年11月ビエトラサンタ工房での制作風景



## 日本バイ・デジタルO-リングテスト協会 開催趣意書

### 第11回バイ・デジタルO-リングテスト国際シンポジウム (第21回日本バイ・デジタルO-リングテスト医学会)

来る2012年4月20日(金)～2012年4月22日(日)に第11回国際バイ・デジタルO-リングテストシンポジウム(及び第21回日本バイ・デジタルO-リングテスト医学会)を合同開催いたします。

バイ・デジタルO-リングテスト(Bi-Digital O-Ring Test)は大村恵昭教授の手により1970年にその現象を発見され、まだBi-Digital O-Ring Testという名前を付ける前の論文は1978年、名前が付いた論文は1981年に発表されました。1991年にはアメリカで世界初の生物学特許を取得されました。

2010年の第10回バイ・デジタルO-リングテストシンポジウムで節目を迎え今回第11回は新たな一步を刻む大会だと考えております。また、2011年3月11日に起こりました東北大地震で多くの方が被災され、また原発事故により多くの放射性物質が放出されました。Bi-Digital O-Ring Testは人体に蓄積された放射性物質を診断するのに最適な方法で多くの方に貢献できる医学だと考えております。さらなるBi-Digital O-Ring Test医学の普及、一般の方々への普及をはじめ、今後大きく動いていかなければなりません。ぜひ世界各地から参加していただくこの機会に今後の医学会のあり方、組織全体の改革についても議論をしたいと考えております。

どうか、この会の趣旨をご理解の上、ぜひ御出席いただきますよう、宜しく御願い申し上げます。

「第21回 日本バイ・デジタルO-リングテスト医学会  
第11回International Bi-Digital O-Ring Test symposium」  
大会会長 大村 恵昭  
Bi-Digital O-Ring Test Association名誉会長  
ニューヨーク心臓病研究所所長、国際鍼電気治療大学学長、  
ニューヨーク医科大学FAMILY&COMMUNITY MEDICINE教授

■2012年4月20日(金)～4月22日(日) 有料

■国立京都国際会館 RoomB-2

■主催：日本バイ・デジタルO-リングテスト協会

URL <http://www.bdort.net/>



一般社団法人 日本ヘリカルサイエンス学会 (JHSS) 開催趣意書

この世の中には様々な形のヘリカル/らせん/スパイラル/ソレノイド/うずまき/メビウスの環等、連続的に変化する形状の物質や現象があり、その形状特有の高度機能を発現しております。例えば、ヘリカル形状物質 (DNA、タンパク質、生体高分子、巻貝、カーボンマイクロコイル (CMC) など)、建造物 (らせん階段、らせん柱、ヘリカルタワーなど)、固体内現象 (らせん転位など)、流体现象 (渦巻、竜巻など)、波動現象 (電磁波、共鳴・共振現象、バイオレゾナンス、オーリングテスト、意識など)、宇宙 (渦巻銀河、クエーサー、光など)、メビウスの環 (循環、キラルなど)、らせん形状 (ベネチアンレースグラスなど)、素粒子・原子の動き/世界 (トロイダル運動など)、宇宙エネルギー (太陽光、宇宙線、太陽風、フリーエネルギー、気のエネルギーなど)、人間社会現象 (右と左、右巻きと左巻き、経済サイクル、時代の流れなど) など、様々な物質、現象があります。さらに、カーボンによる心の癒し・生体活性化効果 (CMC、備長炭、炭塗料、農業など) 現象、心の世界、美の世界、万華鏡の世界 (小宇宙)、宗教や芸術の世界などもヘリカル的です。すなわち、森羅万象の基本構造・現象・機能などはヘリカル的ともいえます。

現代科学は、形のあるもの、目に見えるもの、検証できるもの、証明できるもの、再現性のあるものなどを対象とし、それ以外のものや現象は無視あるいは否定する傾向があります。しかし、生命、意識、波動など、目に見えない、あるいは現代科学では説明できない現象も多く、これが決定的な作用をしている場合が多いものです。そのような現象はヘリカル的であるともいえます。したがって、これにスポットを当てることが、次世代のサイエンスには求められております。

このような視点から、本学会は、ヘリカル、スパイラル、らせん、渦巻、波動などをキーワードとし、小宇宙から大宇宙まで普遍的に存在するこれらのヘリカル構造・現象を考究し、これらから発現される機能を高度化・進化させ、さらに科学技術と芸術・宗教・哲学などとの融和を図り、もって人類の未来に貢献することを目的として設立されました。そのため、素粒子、原子、分子、生命体、自然、人間生活・文化、電磁波・波動、芸術、哲学、宇宙など、幅広い分野の研究・技術者、芸術家等の研究発表、相互の情報交換・交流の場を提供します。

本学会の目指すところは、「風の環」、「オーリングテスト」、「にんげんクラブ」の目指す方向・基本コンセプトとも一致するものであり、4月に京都で開催される「光・水・風プロジェクト」の中で、これらの団体と連携し、昨年4月に設立された当学会の設立総会及び記念講演会を開催します。

一般社団法人 日本ヘリカルサイエンス学会

■ 2012年4月21日 (土) ~ 22日 (日) 有料

■ 国立京都国際会館 Room C-1

■ 主催：一般社団法人 日本ヘリカルサイエンス学会

URL <http://helical-science.com/>

## にんげんクラブ

### 光・水・風プロジェクト 開催趣意書

にんげんクラブ京都大会（準全国大会）

「にんげんクラブ」とは、経営コンサルタント業を通じて、「世の中の構造」と「にんげんの正しいありかた」を40年以上研究し続けてきた、株式会社船井総合研究所（東証・大証1部上場）創業者の船井幸雄が発足した、「世のため人類のためのよい近未来」をつくろうとする勉強・実践団体です。

船井幸雄の周囲には、政治・経済・経営・科学・思想・芸術など、様々な分野の第一線で活躍する超プロの研究者・経営者などが数多く居ます。

彼らから寄せられる真実の情報とともに、「世のため人類のために、何ができるか」を考え、実践していくのが「にんげんクラブ」です。

「にんげんクラブ」は、4000人以上の超プロの専門家から学生まで、老若男女・国籍・職種など関係なく、世の中を良くしたいと考える有意の人たちが集まっております。順次、全国各地に支部を設立しており、また、専門分野毎の分科会も順次設立しており、有意の人たちの交流の場が広がっております。

にんげんクラブの言う「世のため人類のためのよい近未来」とは、

- (1) 「自然（宇宙）の理」に則った生きかたをする人がつくる社会
- (2) 個々が天命を自覚し、お互いの長所を活かしあえるイキイキとした社会
- (3) エヴァ「愛 調和 互惠」的に生きるようになる社会
- (4) 戦争・紛争・飢餓貧困のない社会

です。有意の人をつくり、このような世のため人類のためのよい近未来をつくっていききたいと考えています。

光・水・風プロジェクトの一環としてイベントを開催するにあたり、にんげんクラブはメキキの会、坂本龍馬財団とのコラボレーション企画を行います。メキキの会とは、志を持った人達が集まり、魂でつながる国際的かつ社会的な交流会として、社会に役立つ世界的な社会基盤を創ることを目的につくられた会です。その代表である出口光さんと共に、新しい時代の幕開けとなる2012年に今回のイベントをこの京都で開催できることは非常に意義深いものと考えております。また、龍馬の志を広く発信するための坂本龍馬財団の発足式も予定されており、こちらにもスペシャルゲストを現在調整中です。

ともに、世のため人類のためのよい近未来をつくって行くために立ち上がろうではありませんか。

にんげんクラブ代表  
船井 勝仁

■ 2012年4月22日（日）10：00～ 有料

■ 国立京都国際会館 大会議場

■ 主催：にんげんクラブ 共催：メキキの会、坂本龍馬財団

URL <http://www.ningenclub.jp/>



## 光・水・風 フォーラム 開催趣意書

3.11東日本大震災を経験した日本人は、「今だけ、自分だけ、お金だけ」という過去の延長線上に温かい未来はないことに気づき始めたのではないのでしょうか。私たち人類は今、新しい価値観の創造を求められています。

本来人間は自然そのものを崇拜し、その息吹を感じるという感性を兼ね備えています。自然の中から生まれてきた私たちは、この自然の声に従いながら生きていけば簡単に幸せに暮らせるはずです。母なる地球に感謝し、「光・水・風」を感じながら自然と共生してきた人類の在り方を再認識し、これからの新しい生き方を日本のアニミズム的な文化を千年以上に渡って守りぬいてきた京都の地で考えていくことには大きな意義があると考えます。

「光・水・風 フォーラム」は、“いのち”の神秘性という「目には見えない世界」に魅せられ創作活動を続けてきた画家・彫刻家の武藤順九氏と、医療の世界で「O-リングテスト」という本音医療を追求されている下津浦康裕氏、そして物理学の世界ではカーボンでありながら“ゆらぎ”を持ち生命が宿しているともいえる素材「カーボンマイクロコイル」を開発された元島栖二氏の奇跡的な出会いから始まりました。そして、“いのち”の神秘性を「光・水・風」をテーマに、同じ場所、同じ時間を共有し、私たち人類の新しい生き方を参加された皆様とともに考えていくために生まれました。この機会に、芸術、医学、物理学から発信される“いのち”の本質に触れていただき、ひとつでも多くの“気づき”が生まれ、これまでにない“感性”が、参加された皆様に芽生えることを願っています。そして、当たり前の中の日常の中から、一人ひとりが新しい生き方を考えていくことにより、「今だけ、自分だけ、お金だけ」の世界ではなく、精一杯の自分を一生懸命あらわすことで、社会に、自然に、力強く貢献していける、そんな世界を自らが選択する“うず”を創り出していけると確信しています。

ぜひ、「光・水・風 フォーラム」の趣旨にご賛同いただき、「意識革命」の場にご参加いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

光・水・風 フォーラム 代表  
船井 勝仁

■ 2012年4月22日（日）有料

■ 国立京都国際会館 大会議場

■ 15：15～

- ・ 基調講演：尾池和夫（財団法人国際高等研究所 所長／光・水・風 実行委員会 実行委員長）
- ・ 基調講演：大村恵昭（O-リングテスト医学会会長）
- ・ 座談会：「光・水・風 フォーラム」武藤順九（風の環代表）、下津浦康裕（BDORT代表）、元島栖二（JHSS代表）、船井勝仁（にんげんクラブ、光・水・風 フォーラム代表）
- 主催：光・水・風 フォーラム、にんげんクラブ

URL <http://www.hmkf.org/>



## 光・水・風 実行委員会

実行委員長	尾池 和夫 財団法人国際高等研究所 所長
副委員長	元島 栖二 公益財団法人 豊田理化学研究所 フェロー
監事	鳥居 興彦 株式会社ジェイアール西日本伊勢丹 監査役
事務局長	木村 行宏 光・水・風 実行委員会 事務局 〒602-8302 京都市上京区井田町957 〈Tel 直通〉090-8379-4366 / 〈Fax〉075-468-1235 / 〈E-mail〉 hikari.mizu.kaze@gmail.com

## 顧問

川名 卓夫 NPO法人プラスワンネットワーク 理事長	小柳 昌之 株式会社ハーバー研究所 代表取締役会長
浅利 美鈴 京都大学環境科学センター 助教	寺門 邦次 元JAXA宇宙環境利用推進部長
木村 英輝 絵描き	藤田 修作 株式会社 花政 代表取締役
湯川 れい子 音楽評論・作詞家	松方 七郎
小幡 銀伸 株式会社 豊田スタジアム 代表取締役社長	

主催 光・水・風 実行委員会

後援 (予定) 京都府  
京都市  
国立京都国際会館  
京都商工会議所  
京都新聞社  
KBS京都  
NPO法人プラスワンネットワーク  
京都府花商協同組合

協賛 (予定) 一般社団法人「風の環」 日本たばこ産業株式会社 ガトーフェスタ ハラダ 株式会社 リソー教育 近江ミネラルウォーターサービス	3.11モニュメント準備委員会 京都アートカウンスル 株式会社 豊田スタジアム 一般財団法人 リソー教育岩佐財団 株式会社フラットエージェンシー
--	--

法人・個人のご賛同をのつております。

(順不同 敬称略)

2012年2月29日現在